

◆2013年度◆

4月27日(土)~4月28日(日)

てれれの学校

—今を生きるために学ぶ葬送

さあ次は我々の番だ!
おもいきりおもしろく、楽しく
エンディングを考える講座

聞く

書く

話す

読む

＜エンディングから生き方を考える講座＞

日程■4月27日(土) 28日(日)

集合■津山駅(大阪、京都からバス 岡山からバス)

27日 12:00

場所■アーツクラフツ・ビレッジ岡山(岡山県津山市)

講座料■10000円(テキスト『my will note』含む)

宿泊費+4食■10000円

講師 たけだまるみ(ゆじょんと) 下之坊修子

申込×切 4月15日

プログラム

27日 午後 エンディングノートの書き方

27日 夜 先輩の生き方に学ぶ「とっておきの映画」鑑賞

28日 午前 残された時をどう生きるか考えるワークショップ
昼食後解散

28日 午後 温泉や花見(自由散策)

■講師プロフィール

たけだまるみ

企画編集室ゆじょんと主宰。マイノリティのための葬送準備ノート「my will note」を1996年に発表。フェミニズムの視点があつた葬送講座を東京や広島でときどき開催。出前講座も行っている。2006年から広島市在住。印刷、企画、編集、出版にかかわる仕事を一人でときには協働で細々続けている。

下之坊修子

映像発信てれれ代表、カフェ放送てれれ運営、山形国際ドキュメンタリー映画祭・あいち国際女性映画祭正式招待作品『ここにおるんじゃけえ』監督

60歳前後になるとそろそろ親を看取る世代。看取った世代。次は私の番。まず死に方を考える。どうでもよい葬式をしてほしくない。墓は? 遺言などどうする? いろいろな準備をして、死に支度。そしたら恐いもの知らず、さあ、のこり どう生きるか。こぎみ良い先輩の生き方を鑑賞し、あとはおもいきり自己満足のいく生き方を考える。そんなワークショップを自然の中でおいしい食事と温泉を楽しみながら、津山の山奥の廃校でこころゆくまで学びましょう。



申込

問合せ

映像発信てれれ

大阪市浪速区日本橋西1-4-11 カタオビル3F 06-6644-3701

eizoinfo@terere.jp